平成24年3月19日

各 位

上場会社名　株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表者　代表取締役社長 石川　俊彦
（コード番号　9658）
問合せ先責任者　取締役執行役員管理本部長 野﨑　正幸
（TEL　03-5730-3655）

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、23年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正するとともに、繰延税金資産の取崩をいたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	460	470	240	27.26
今回修正予想(B)	15,300	785	800	240	30.17
増減額(B-A)	△200	325	330	0	
増減率(%)	△1.3	70.7	70.2	0.0	
（ご参考）前期実績（平成23年3月期）	14,430	452	469	228	25.92

繰延税金資産の取崩について
平成23 年12 月2 日付けで、「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23 年法律第114 号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23 年法律第117 号）が公布されたことにより、平成24 年4 月1 日以降に開始する事業年度に適用される法人税率が変更されることとなりました。この変更に伴い繰延税金資産を76百万円取り崩しております。

修正の理由
売上高に関しましては、製造業向けのシステム開発が増加した一方で、IFRS強制適用延期に伴いコンサルティング案件の需要が先送りになったことや経済環境の低迷を受けてバックオフィス系のアウトソーシングが全般的に不振となったことが要因となり、全体として当初予定を若干下回る15,300百万円となる見込みであります。営業利益に関しましては、期首から製造人員の稼働率を高く維持し、プロジェクト管理の徹底を行うことにより原価低減を図るとともに、人件費を中心として販管費を圧縮することにより当初予想を大幅に上回る785百万円となる見込みであります。経常利益に関しましては、営業利益の増加により800百万円となる見込みであります。当期純利益に関しましては、経常利益の増加があるものの、本社及び東京地区の子会社の移転に係わる費用を100百万円程度計上すること及び法人税率の変更により繰延税金資産の取崩が発生することなどの要因により、当初予定通りの240百万円となる見込みであります。

(注)
本資料に記載しております売上高及び利益の業績予想は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報等による判断及び仮定により算出しております。従いまして、今後の経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は今回予想とは異なる場合がありますのでご承知おき下さい。

以 上